



9月の園だより

育てたいこと

3歳児
4歳児
5歳児

- ・自分のしたい遊びを見つける。・戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ・園生活のリズムを取り戻す。・友達と一緒に身体を動かす心地よさを味わう。
- ・いろいろな運動に興味をもち、進んで体を動かす。
- ・季節の変化に気付き、初秋の自然に興味・関心をもつ。

まわり道



私はこの夏、人生で初めての経験をしました。コロナ禍ということもあって、一人で一泊旅行をしてきました。バスで行く静かな場所を計画しました。そして乗ったバスが間違っていたと気付いたときにはもう遅かったのです。バスの運転手さんから、バス自体間違っていたことを教えてもらい、肩を落としていると一緒に乗っていた見知らぬおばさんたちに「かわいそうになぁ。大きい荷物を持ってたから乗ってきたときに声掛けしたたらよかったな」とこれからどうすればいいか自分のことのように乗客のおばさん同士が一番いい方法を考えさせてくださっていました。運転手さんもバス代金はいらなからと、私が降りるまで優しく見守ってくださいました。バスを降りてからも途方に暮れていたら、声をかけ、タクシー会社へ連絡してくれた人がいました。そんな優しい人がこの時代にも沢山いたことに感激していました。しかし私は、ほとんどの生活を車で過ごしているので、タクシーに乗る経験がなく、タクシーは怖いという先入観があり、とても緊張していました。しかし、すぐにその緊張が溶けました。運転手さんはとても丁寧な言葉で、お客である私に対して話すタイミングや配慮すべき事も心がけておられることがよく分かりました。運転手さんは、運転は勿論ですが話していて心地よかったので長いドライブになるということもあり、運転手さんに自分のことも少し話しました。私の話にも耳を傾けながらご自分の人生経験も語ってくれました。20年間料理長をしていたそうですが、自分の人生に後悔はしたくないと自分のしたいことはこれではないと40歳の時に運転手になるため、一から勉強して免許取得に励み、バスの運転手になり現在はタクシーの運転手として8年間働いているそうです。コロナ禍でタクシーの仕事も大変だろうと想像しました。沢山の苦勞をされてきたから今のこの人があるのだらうなと思いました。この日に会った方々への感謝の気持ちは忘れません。バスに乗り間違え、まわり道をしたことで、会はずのない人と出会い、刺激を受け学ぶ事が沢山あった旅でした。

2学期も、子どもたちが色々な経験をして、失敗してもそのことを楽しめるような力をつけてほしいと思います。今年度から2学期のスタートが8月29日からとなりました。残暑厳しい中です。引き続き熱中症対策に取り組んでいきたいと思っています。ご協力をよろしくお願いいたします。

園長 辻野 雅子

今月の未就園児広場は 7日(プチなかよし) 12日(ぱんだ組) 15日(園庭開放)

